

(様式4)

「ふくい介護人材育成宣言事業所」宣言結果報告書

法人名	フリガナ	イヨウホウジン ケンコウカイ	法人所在地
	医療法人	健康会	

【取組結果】

宣言内容 専門職として働きがいのある職場を目指し、仕事と生活の調和の実現を目指します。						
取組期間 令和 3年 2月 1日～令和 4年 1月 31日						
宣言達成のための取組結果						
取組大項目	取組小項目	具体的な取組				
自己評価	取組前の状況	自己評価	取組結果			
人材育成に 関すること	新人職員の教育体制に 関すること	△	研修の企画運営チー ム(委員会)を結成。新 人職員研修内容及び 年間研修内容の見直 し中。 法人人事担当者の定期 面談による指導状況 確認及びサポート。	→	△	研修チームにより新任職員研修の カリキュラムの見直し継続中。各事 業所の指導担当者が意見交換を行 いながら作成することで、より具 体的なカリキュラムの作成につなが っている。 事業所外の担当者が新任者および 指導者の面談を行うことで、客観的 なアドバイスが行えている。
	職員の資質向上のため の、研修や資格取得に 関すること	△	動画配信やリモート参 加可能な研修の実施。 実務者研修受講支援。 認定特定行為業務從 事者研修の実施。 介護技術評価の実施。	→	△	介護福祉士取得者(4名) 認定特定行為業務從事者研修は 感染対策上の問題で見合わせ中。 介護職員の介護技術の実技評価 の実施。 リモート研修を行い、本部に移動せ ず事業所内で研修受講が可能。ま た、自宅からのリモート参加や動画 配信等により、感染対策および効 率性が向上した。
	キャリアパスに 関すること	○	年2回目標設定と面 談、年1回勤務希望等 の意向調査を実施。 管理職手上げ(公募) 制度、応募者はプレゼ ンテーションにて選定。	→	○	各職員の意向調査及び面談による 確認事項を明確化し、人事担当者 との共有を図った。 面談内容をふまえ配置転換を実 施。スキルアップにむけた異動等 実施。 管理者手挙げ2名、プレゼンテーシ ョン等の結果2名管理者に新任と なる。
職員の待遇 や働く環境 の改善に すること	賃金の改善に 関すること	○	年次昇給有り。 資格取得による賃金見 直し。 待遇改善加算金及び 特定待遇改善加算金 の支給。	→	○	処遇改善加算金の支給 18,130円/ 月(R3年8月～11月の1人当たり の月平均) 特定待遇改善加算金の支給
	業務負担の軽減に 関すること	△	介護ロボットや福祉用 具の活用。業務改善の 取組み・成果の発表。 腰痛研修の実施。	→	△	各部署の業務改善の取組み状況を 報告。年1回全体研修会にて発表。 (R4年4月実施予定) 腰痛予防研修を開催。

		ICT チーム設立。各事業所の導入調整中。		法人内 ICT チームを中心に各事業所にタブレット導入し、運用を開始。
	○	出産・育児・介護等を行う職員に対し勤務地等を調整し勤務継続の支援。	→	○ 今期産休育休取得者3名 今期復帰5名 介護休業2名 (介護事業所のみ) 男性職員の育休取得支援(今期2名) 育休復帰後に居住地近くの事業所への異動、介護休業後に異動し仕事復帰支援。
	○	女性活躍推進企業に登録。 女性管理職割合 目標:50%、現状:45%	→	△ 女性活躍推進企業優良活動に選ばれ表彰予定 女性管理職割合45% 新規管理者就任1名

【評価】 ○・・・達成、△・・・一部達成、×・・・未達成